# 討

その概要は次のとおりです。が討論を行いました。 議案2件に対して3議員

とはできません。

ず、このまま賛同するこ支援方針が示されておらの負担軽減及び施設へのの

酔

反対

日本共産党

岡嵜

郁子

議員

されていない利用者の負担軽減策が示

改正により、

利用者負

反対

望月 日本共産党

久晴 議員

◎障害者施設条例の一部

正予算(第4号)◎平成20年度一般

般会計補

三浦 並 芳

改修は適正 和 本 40 市 の公共 施設等

うことではなく、

妥当と

本会議

ことです。利用者負担は現8500円にも上るとの

要求実現に

基金積み立てよりも市民

**基金による計画的な施設** 

の所得に応じて段階があとなり、本人及び配偶者担が原則1割の定率負担

**源確保は、** 備を進めていく必要があ 公共施設等は常に安全が著しく進んでいます。 多く、 かけて建設されたものが昭和40年代から50年代に ビスの低下を招く恐れが な状況で使用できるよ 計画的・効率的に整 、経年による老朽化て負認されたものが 単年度での財

請願・陳情

日の

20 ^

で、ご承知おきく 取り扱いとなりません が、議場配布のみの が、議場配布のみの

すのん員

手段

の

つで

会に反映する 見を市政・

し、審査されます。 前までに提出された 前ので所管委員会に付託 で所管委員会に付託

は所・氏名を記載し、 相印の上、議会事務 目に提出してくださ

皆さんの

議意

あります 本部となる市庁舎の耐震災害発生時に災害対策

理由のほか、知請願の件名・

紹介議

ださい

提出に当たっては、

となり、

施設運営が困難

くの施設で問題になり になる事態が生じると多

うべきです。また、中小税の減免対策を直ちに行る市民には、市税・国保生活が危機的状況にあ

営費が減額される仕組みの利用状況等に応じて運

の利用状況等に応じて運方式に改められ、通所者

費は月額方式から日払い

が減ります。 2千万円

一方、運営

には10億円を積み立てています。同事業費の一般財源分をオーバーしており、財政調整基金は31億円もある中で、これほど公共施設等整備基金に積む必要性はないのではないでしょうか。

法定施設となり、市は

円以上も持ち出し爬設となり、市は

えることのないように市 状のデイケア施設から増

で、公共

公共施設等整備基金

円が基金積み立て 財源19億円のうち

財源19

とんど計上されていませ況対策や市民要求にはほ ん

きません。 すものであり、 数の高齢者が強く反対し 圧倒的多

ころです 来年度以降、 税収の厳

ることにもなります。本 は徴税の効率化が図られ 年金受給者にとって納税 の便宜が図られ、市町村 蓄えるのは当然であり、財源確保ができるときに えます 基金積み立ては適正と考 しさが想定される現在、 税基幹システ 、ム改修業

化事業も平成23年度に予 定され、さらに、上戸田 定され、さらに、上戸田 時保全改修計画など、多 持保全改修計画など、多

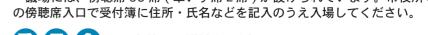


## 傍聴席へ どうぞ

## … 行政と議会の生の声を!

傍聴は、生で市政の動きを知る絶好のチャンスです。ぜひ一度、議場に足を

運んでみてください。 議場には、傍聴席53席(車いす席2席)が設けられています。市役所8階





4常任委員会と2特別委員会(交通環境対策、指定管理者制度)を公開し ています。傍聴席数は、各委員会とも一般用5席です。

議員は、毎年3月、6月、9 月、12月に開く定例市議会で、 市政全般に対する質問をするこ とができます。これを「一般質 問」といいます。

今定例会では12月2日から 3日間、15人の議員が一般質 問を一問一答方式で行いました。 ここに掲げたのは、その質問・ 答弁の大要です。



見が公認診は

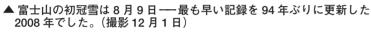
全員が受影できな

いか

「全員が受診できるようにしたい

議員

ピンクリボンウォ







べきではな るようにす が受診でき 申込者全員

▲乳がん検診を啓発するピンクリボンウォーク

取り組んでまな活動に う、 いきたい。 冷検診は、 さまざ

民の方全員が受診できるがん検診を希望された市来年度については、乳

よう予算化

き

えている。 年から実施している。実行委員会が主催して を継続して ことが行政の役割だと考 ながるよう支援していく がん検診の必要性を理解 していただき、受診につ 今後も、 こうした運動 識が高まっ に対する意 の早期発見 に、 いくととも てい 乳がん <

めに、

市長を会長とした

ための検診を啓発するた は、乳がんの早期発見の 医療保健センター

·事務長

抽選で25

0

0

した。

ピンクリボンウォー

ク

と今後の取り組みは。

ークに対する市の考え方

よう、追加設定について員に受診していただけるり、申し込まれた市民全 来年度については、『ご案内をしていきたい。 漏れた方全員に受診して 動をしていることもあ 頭に立って、 めているので、間もない 調整をした結果、 ンウォークなどで啓発活 った。現在、 いただくことが可能とな しかしながら、 ピンクリボがら、市が先 手続きを進 抽選に

救うための運動の一つ。

か

雅俊

議員

18歳以上 相当の2500人の定員に、昨年の申し込み人数 申し込み期間には定員を を予算化したが、 医療保健センタ 乳がん検診は、本年度 の市民を対象 6 月 の 事務

にお知らせしたように の申し込みがあり、事前 大きく上回る3223人 人を決定 ピンクリボンウォーク……乳がんへの理解、早期発見・治療の重要性を認識いただき、一人でも多くの命を